

取付説明書



レバー錠 (TX)

お客様・工事店様用

品番 S(P,Z,D,V)-TX 5 : R4U (丸座)
K1U (角座)



注意

- スベリ止め付き手袋をご使用ください。金具で手を切ることがあります。
- 取手、シリンダー、サムターン等の突起物を足場にしないでください。滑って、けがをすることがあります。また、製品性能が低下することがあります。
- ネジは、この取付説明書に従って正確に締付けてください。締付不良の場合、故障の原因になります。
- 全ての部品を取付後、正常に作動しているか確認してください。

1 レバーハンドル錠本体取付け

■フロント止めネジをはずし ① フロントをはずして、② 本体取付ネジで扉に取付けてください。

2 丸座取付け

- ③ 柱付き丸座を差し込み ④ 丸座中腕を ⑤ 丸座取付ネジで取付け
- ⑥ 丸座外腕をかぶせてください。

3 フロント取付け

丸座の取付け終了後、ラッチボルトの向きを扉の勝手に合わせて、取付けてください。(ネジ締め付けにより丸座の固定機能が働きます。)

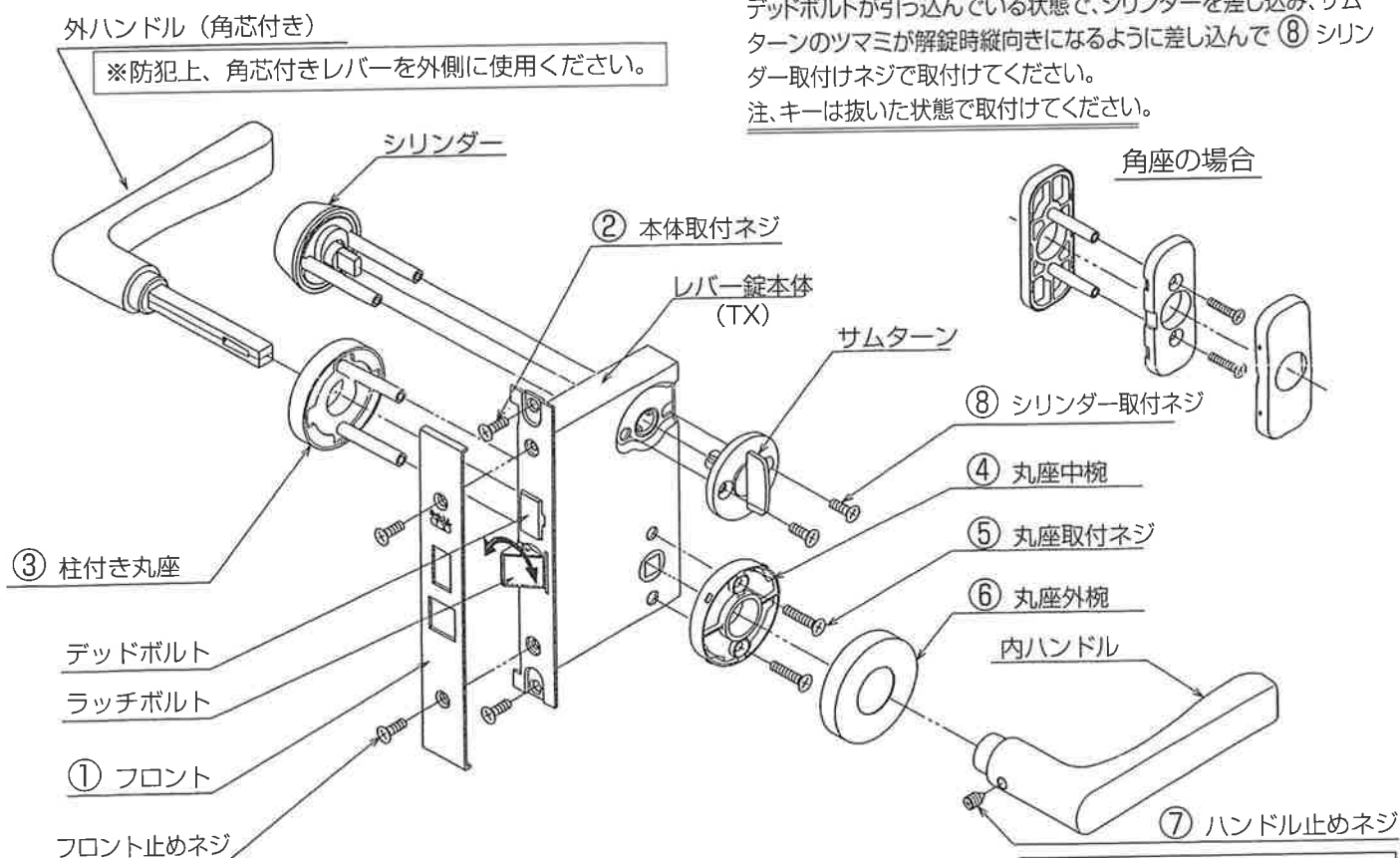
4 ハンドル取付け

外ハンドル(角芯付き)を差し込み、内ハンドルを ⑦ ハンドル止めネジで強く締め付けてください。※1.96Nm(20kg.cm)程度

5 シリンダー、サムターン取付け

デッドボルトが引っ込んでいる状態で、シリンダーを差し込み、サムターンのツマミが解錠時縦向きになるように差し込んで ⑧ シリンダー取付ネジで取付けてください。

注、キーは抜いた状態で取付けてください。



《注意》 このネジを締めると、ハンドル座の取付けができなくなりますので、ハンドル座を取付けた後で、最後に締め付けてください。ハンドル座を取り外す時は、このネジをゆるめてから取り外してください。

※締め付けトルク
1.96Nm(20kg.cm)程度

コンストラクションキーシステムについて

- ・本製品にコンストラクションキーシステムを採用している場合は、工事中は、工事用キーをご使用ください。
- ・施工後、お施主様用キーで操作しますと、コンストラクション装置が解除され、以後は工事用キーで操作できなくなります。